

アサギマダラ

「旅するチョウ」として有名なチョウです。遠くは2,000^{km}以上も移動することがあります。夏の間は涼しい場所にて、秋になり涼しくなるとエコパにも現れます。

どのくらい移動したのかを調べる「マーキング」は全国の環境学習などで行われています。

ふわりふわりと優雅に飛ぶチョウで、鮮やかな色が目立ちます。ハネのあさぎ色(薄い青)の部分が名前の由来です。



あまり知られていない幼虫も、なかなか派手な色をしています。

実は…フジバカマ等がもつ毒を体内に取り込むことで、外敵から身を守っているそうです。鮮やかな体色は外敵に対する警戒色なのです。

秋の七草

「春の七草」は有名で、お粥で食べる方も多いと思います。この「七草」には「秋の七草」もあります。こちらは食べるのではなく観賞用。万葉集で秋の代表的な植物としてうたわれたのがはじまりのようです。

オミナエシ、ススキ、キキョウ、ナデシコ、フジバカマ、クズ、ハギが秋の七草になりますが、秋とは言うものの夏から秋の初めにかけての植物です。




フジバカマ



キキョウ



クズ

アサギマダラは  フジバカマの花が大好き

秋の七草の覚え方は7つの頭文字をとって「お好きな服は?(オ・ス・キ・ナ・フ・ク・ハ)」です! 今年の秋は七草を探してみたいかかでしょうか?

